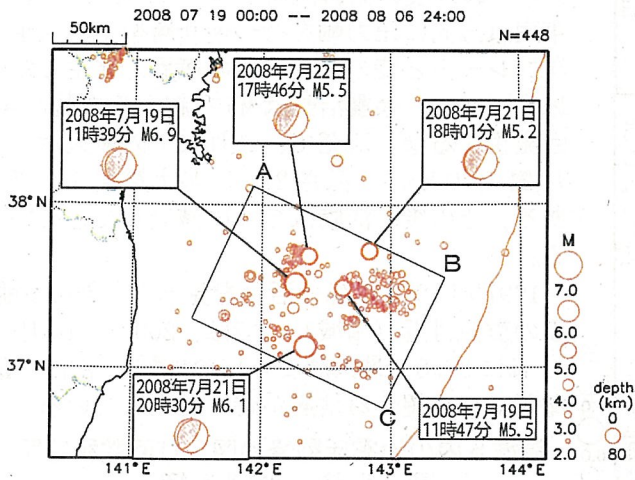


2008年7月19日福島県沖の地震活動

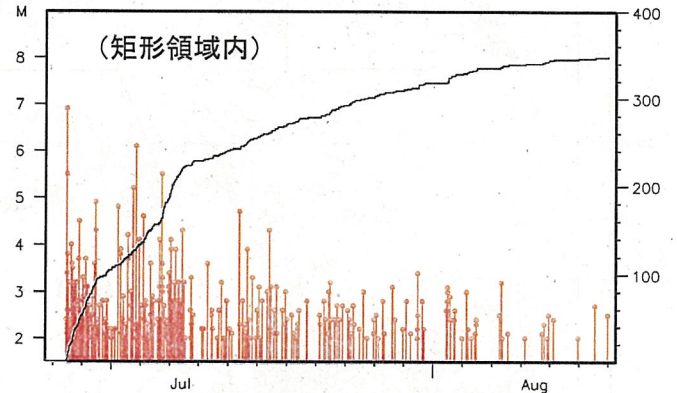
今回は3つのクラスター、1987年・2003年・今回で震源域棲み分け

震央分布図

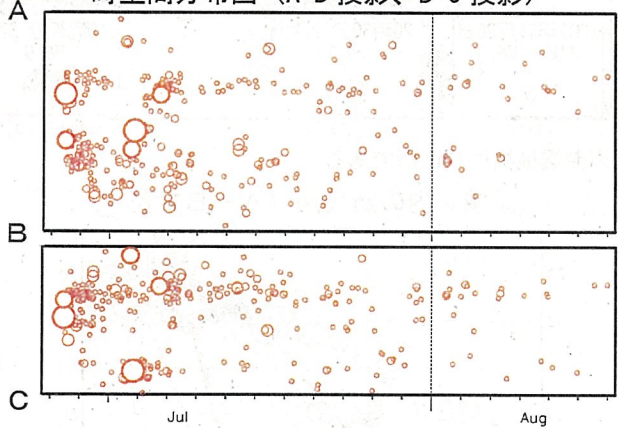


- ・M6.9の本震を含む北西側(深い側)の領域と、その南東側(浅い側)及び、それらの南側の3つのクラスターが見られる。

地震活動経過図及び回数積算図



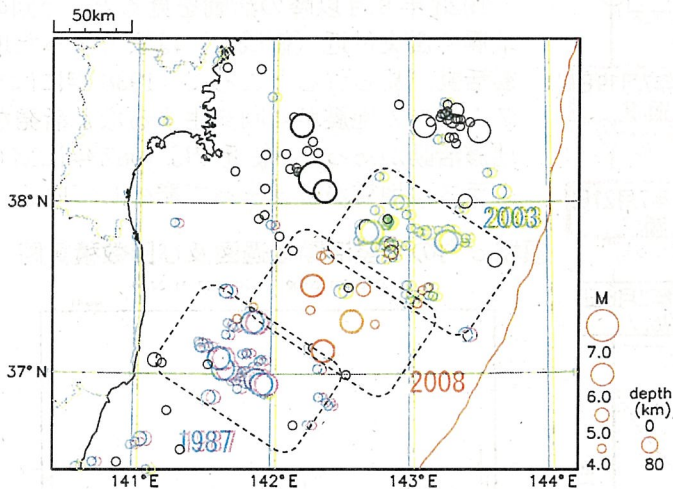
時空間分布図 (A-B 投影、B-C 投影)



過去の地震活動との震央比較

- ・最近では、1987年、2003年、今回2008年にまとまった活動があった。
- ・それぞれ、震源域を棲み分けているように見える。
- ・1996年にM6.8の地震があったが単発で、メカニズムも低角逆断層型ではない。深さ58kmと深い。

震央分布図 (各活動の震央を重ね合わせた)



- 2008. 7. 19 (福島県沖、M6.9)
- 2003. 10. 31 (福島県沖、M6.8)
- 1987. 2-4 (福島県沖、M6.7)
- 2005. 8. 16 (宮城県沖、M7.2)
- 1996. 2. 17 (福島県沖、M6.8)